

大切な命を守るために

応急手当について学ぼう

救急車が来るまでに行えること

誰かが倒れてしまった時は、周囲の人と協力しながら、助ける必要があります。勇気をだして、自分にできることをやってみましょう。

①周囲の安全を確認してから、倒れている人に近づく。

②肩をやさしくたたきながら声をかけ、反応を確認する。

○何らかの返答や目的のある動作があれば「反応なし」と判断します。けいれんのような全身がひきつるような動きは「反応なし」と判断します。

○判断に迷う場合は心停止の可能性を考えて行動します。

③反応がなければ、大声で応援を呼ぶ。

119番通報とAED搬送を依頼します。

119番通報すると、通信指令員が行うべきことを指導してくれます。

電話のスピーカー機能を活用すれば両手を使えるので、指導を受けながら胸骨圧迫などを行います。

協力者が誰もいない場合はまず自分で119番通報をしてください。すぐ近くにAEDがあることがわかっている場合は、AEDを取りに行ってください。

④普段どおりの呼吸があるかを10秒以内で確認をする。

○倒れている人の胸やお腹の動きを見る。

○「普段どおりの呼吸がない」または呼吸の状態がわからない場合、または判断を迷ったたら、ただちに胸骨圧迫を開始する。

⑤普通どおりの呼吸がなければ、すぐに胸骨圧迫を行う。

胸の真ん中にある硬い骨（胸骨）の下半分に片手の付け根を置き、もう片方の手を上に重ねます。両手の指を互いに組むとより力が集中します。

肘を伸ばし、真上から垂直に体重をかけ胸が約5cm沈むまで強く圧迫！

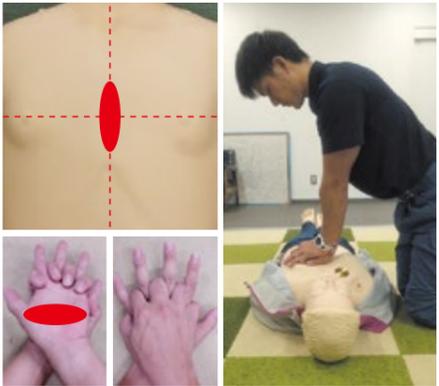
強く！

早く！

1分間に100～120回のテンポで！

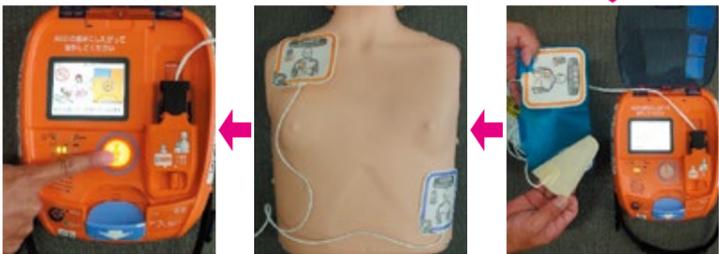
絶え間なく！

⑥AEDが到着したら、音声や表示に従い操作する。



①ふたを開けると電源が入る ※電源を入れる機種もある

②パッドを出す



④図のように貼る

③パッドをはがす

⑤ショックが必要なら「皆さん離れて」ボタンを押す

→電気ショックの後は、すぐに胸骨圧迫を再開します。

AEDは2分ごとに電気ショックが必要かどうかを判断してくれるので、電源を切らず、パッドもはがさないで指示に従います。救急隊に引き継ぐか、倒れた人が動き出すか、AEDの指示があるまでは胸骨圧迫を続けてください。



あなたは119番通報を、あなたはAEDを持ってきてください。無くて戻ってきてください。



誰か来てください！



もしも、大丈夫ですか？

応急手当講習会に参加しませんか

- 【とき】
 - 普通救命講習Ⅰ：1月18日(出)・2月4日(火) 午前9時～正午 (各定員30人)
 - 普通救命講習Ⅲ：2月18日(火) 午後1時30分～4時30分 (定員30人)
 - 3月22日(出) 午前9時～正午 (定員30人)
 - 上級救命講習：1月28日(火) 午前9時～午後5時 (定員20人)

【ところ】 消防本部 3階研修室

【内容】

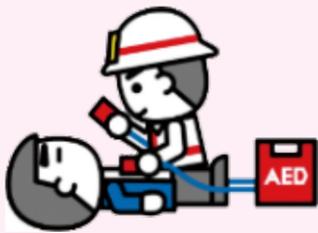
- 普通救命講習Ⅰ (3時間)
 - 成人に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法
- 普通救命講習Ⅲ (3時間)
 - 乳児(1歳未満)、小児(1歳以上およそ16歳未満)に対する心肺蘇生法、AED取り扱い、異物除去法、止血法
- 上級救命講習 (8時間)
 - 成人、小児、乳児に対する心肺蘇生法に加え、幅広い応急手当を学ぶ講習
 - ※上級救命講習を受講するための資格や受講歴は問いませんので、初めて救命講習を受ける人でも受講できます。

【対象者】 市内在住・在勤・在学の中学生以上 ※団体での申し込みは事前にご相談ください。

【申込方法】 申込フォーム・電話

【申込期間】 講習日1週間前まで

※申し込みは先着順で定員になり次第、締め切ります。



申込フォーム

【申込先・問い合わせ】 伊賀消防署管理課 ☎24-9106 FAX 24-3544



救命サポーターアプリをご活用ください

みんなでつくる AED N@VI

現在、市ホームページに掲載しているAEDマップから、全国どこにいても使えるAEDマップアプリ「救命サポーターアプリ AED N@VI」にデータ移行を行っています。救命サポーターアプリは、人が倒れる場面に遭遇したとき、皆さんの救命行動を支援するスマートフォンアプリです。

その中にあるAEDナビは、サポーターにより登録・更新された最新の正確な情報をAEDマップ上に表示し、位置情報をもとに「最寄りのAED」を確認することができます。

詳しくは市ホームページ、日本AED財団ホームページをご覧ください。

◆AED設置情報の登録にご協力ください

伊賀市消防本部では、救命サポーターに団体サポーターとして登録し活動しています。

皆さんと一緒に正確なAED設置情報を共有し、AED使用による救命率向上をめざします。

AED設置情報登録にご協力いただける人は、ホームページから登録をお願いします。 AED設置情報登録▶



今すぐ、アプリをダウンロード